

## 会議速報

### 開催概要

- 名称：平成28年度第1回新潟市HACCP普及推進連絡協議会
- 日時：平成28年8月31日（水）午後2時から午後4時30分
- 場所：新潟市保健所 3-1 会議室（新潟市総合保健医療センター3階）
- 出席委員：浦上委員、牧委員、村山委員、椎葉委員、中島委員、楠田委員
- コンサルタント事業者（出席者名）  
東京サラヤ（株）（石井所長、湯上出張所長）
- 関連自治体（出席者名）  
新潟県福祉保健部生活衛生課（安齋副参事、折原主任）
- 市役所関係課（出席者名）  
ニューフードバレー特区課（小出係長、内山副主査）、農業政策課（熊谷主査、山田副主査）
- 事務局（出席者名）  
長井保健衛生部部長  
食の安全推進課（羽賀課長、本間課長補佐、齊藤主幹、高野副主査、風間薬剤師、笠原薬剤師）
- 傍聴者 0名
- 報道関係者 0名

### 会議内容

#### （1）食品衛生に関する用語及び制度の紹介

資料1 スライド3～26

食品衛生に関する用語及び制度についての説明を食の安全推進課から行いました。

<主な意見・質問>

- HACCP導入に際して、市としてはどのような業種・規模をターゲットとするのか。
- HACCP導入では、事業者自身が主体となり、保健所がサポートするという形が望ましいと思う。
- 事業者に対し日本のHACCPに関する状況が世界的に遅れていることを認識するよう働きかけてほしい。

#### （2）HACCPを取り巻く状況

資料1 スライド27～33

HACCPを取り巻く状況について国際的動向と国としての方向性について食の安全推進課から説明しました。

<主な意見・質問>

- 新潟の特産品でも安心・安全な製品であることが重要だと思う

- HACCPを導入する前に、規則で動く会社にするのが第一に必要なと思う。
- 手始めは、原則1（危害要因分析の実施）及び2（重要管理点の特定）だけ始めればよいと思う。

### （3）HACCPの普及推進に関する政策等について

**資料1** スライド34～101・**資料4**・**資料5**・**資料6**

HACCP普及等に関するこれまでの対応や国内及び新潟市での導入状況、新潟市の取組みについて食の安全推進課・ニューフードバレー特区課・農業政策課より説明しました。

<主な意見・質問>

- フードチェーン全体で行うことは重要だと思う。
- 新潟市としては、いつまでにどこまでやりたいのか。
- 事例紹介を織り交ぜた啓発活動をどんどんやってほしい。
- HACCPがなぜ大切なのか知らしめることが大切だと思う。
- 企業に対する啓発は社長にやらないとダメ
- 組合を活用して啓発したほうが良いと思う

### （4）地域連携HACCP導入実証事業の事業者支援について

**非公開**

議事の詳細については、後日あらためて掲載いたします。